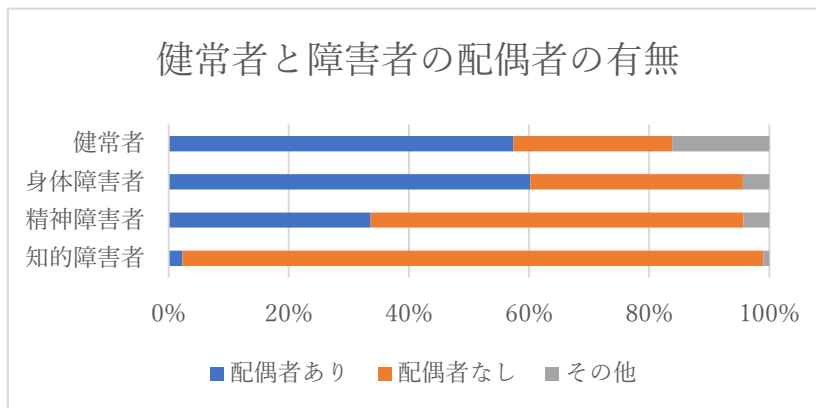


障害者の恋愛 どこで出会うの？

障害者でも恋愛をする。障害者の中でも私たちと同じように異性を好きになり、交際し、やがて結婚する人もいる。しかし、「障害者に恋愛は難しい」という固定観念をもっている人や、「障害者はどこで出会うの？」という疑問をもっている人も少なくないだろう。そこで、障害者はどこで出会い、交際するのかについて調べていく。

そもそも日本の障害者のうちどのくらいの人が結婚しているのだろうか。「平成25年度障害者白書」（内閣府）「平成27年 国勢調査」（統計局）によると、障害者の結婚率は身体障害者で60%、精神障害者で34%、知的障害者で2.3%である。健常者の結婚率はおよそ57%であるため、身体障害者の結婚率は健常者よりも高いことがわかる。



次に、障害者はどこで出会い、恋愛へと発展しているのか。調べてみると、いくつかの出会いツールがあることがわかった。その例が結婚相談所だ。障害者でも入会でき、条件に配慮した人を紹介してくれる結婚相談所や、「ハンディギャッププラン（障害者ご優待制度）」があり、費用負担を下げること活動がしやすい結婚相談所などもある。

また、「出会い系アプリ」で出会う障害者もいる。出会い系アプリの中でも信用性が高く、利用者やマッチング率が高いものだと出会いやすいし、車椅子バスケットや障害に関わる趣味をもつ人が集まり、出会うこともある。

このように、障害者も日常生活で異性と出会い、交際し、結婚する人もいれば、結婚相談所や出会い系アプリといったツールで出会った相手と結婚している人もいることがわかった。障害者の有無に関係なく、誰にでも人と出会い、人を愛し、人に愛される自由があるのだ。